

# 上宮寺通信

第八十号

## 花まつり〜お釈迦様の誕生日〜

4月8日はお釈迦様の誕生を祝う「花まつり」です。花に飾られた「花御堂」の中に安置される「誕生仏」に甘茶をかけてお祝いする行事として親しまれています。

お釈迦様はいまからおおよそ二五〇〇年前、ヒマラヤの麓にいたシャカ族の王子としてスッドーダナ王を父にマーヤー夫人を母に誕生しました。お釈迦様が誕生する時にはこんな話が伝わっています。

お釈迦様は前世において兜率天(とそつてん)という場所で菩薩として修行をされていました。

兜率天から私たちのいるこの世界に生まれようと、誕生にふさわしい時はいつなのか、場所はどこなのか、両親はどんな人であるべきかを考えられます。そして、時機ともに熟した時に、六本の牙を持つ白い象となって母となるマーヤー夫人の右脇からこの世に降りられたといわれるのです。

そのときマーヤー夫人もまた不思議な夢を見ます。宮殿の寢床に横たわっていると白象が天から降りてきて、寢床のまわりを三度右回りにまわって、右脇から胎内に入ったというものでした。

象はインドにおいて神聖な生き物とされ、その中でも特に白象は特別なものとされています。しかし、白象がマーヤー夫

人の胎内に入りお釈迦様が生まれたということは現実的にはありえません。白象という神聖な生き物を通して、後に悟りを開き仏陀となられる尊い方の到来を象徴的に表しているのです。

そしてお釈迦様の誕生に関するお話でもう一つキーワードがあります。それは「右脇」。

白象がマーヤー夫人の「右脇」から入り、お釈迦様を身ごもりました。また、お産のために故郷へ帰る途中にルンビニーで休憩をしたところ、「右脇」から誕生したともいわれています。

インドは現在でも身分制度が存在します。右脇から生まれたのはお釈迦様が王子として誕生したことを表しているのです。

しかし、お釈迦様は王子の位

を捨てました。生涯を通して、身分の違いを超えてすべての人々に尊い教えを説かれていったのです。

右脇から生まれたお釈迦様はすぐに七歩歩いて天と地を指さし、「天上天下唯我独尊」といわれたと伝えられます。

そのお姿が甘茶をかける誕生仏となっていますが、その姿を通して人間は生まれによって差別されることなく、平等のいのちを生きていることを私たちに教えているのです。



以前、浄土真宗では線香を寝かせるのが作法となっていたとお伝えさせていただきました。

これは燃香といって、長い時間、香を焚き続けるために香炉の灰に折れ線状に凹みをつけその中に粉状の香を入れたて焚いたことに始まりがあります。

その粉状の香を固めて棒にしたものがいまの線香となりました。浄土真宗ではもとの燃香の意味にならって寝かせて使用するようになったといわれています。



### ◆行事案内

4月16日(水)

尾張東照宮 舞楽祭

時間：午後五時～八時頃

場所：東照宮広前

(名古屋市中区丸の内)

演目：振鉾・延喜楽・万歳楽・

納曾利・陵王・長慶子

※雨天中止

※4月17日が徳川家康公の

命日にあたり、その前夜祭と

して舞楽が奉納されます。

※住職が管方(演奏者)として

出ます。

○ホームページ、公式LINE

Eもよろしくお願ひします。



ホームページ



公式LINE

### ◆話題あれこれ

○3月8日の春季彼岸会・永代経法要にはたくさんの方にお参りいただきありがとうございます。寒い日ではありましたが天候にも恵まれ無事におつとめすることができました。

○春季彼岸会・永代経法要の時に、能登半島地震の救援金募金のお願ひしましたところ2千250円の尊いお気持ちいただきました。まだまだ復興の道は険しいと聞きますが、名古屋教務所を通じて被災地へ送らせていただきます。ご協力ありがとうございました。うございました。

○寒暖差の激しい季節の変わり目です。体調には十分お気を付けてください。

### 【雑感】

メジャーリーグの開幕戦、ドジャース対カブスの東京シリーズが大いに盛り上がりました。連日、テレビなどのメディアは大谷、大谷、大谷…。これだけ注目されプレッシャーもある中、ホームランを含めきちんと結果を残すのはさすが！としかいいようがありません。この盛り上がりに乗せられて私もついつい東京シリーズグッズを購入してしまいました。さて、次は日本のプロ野球です。主力の離脱が痛いドラゴンズはどうか。井上新監督の手腕に期待しましょう。(住職記)

### 【発行】

真宗大谷派

上宮寺

昭和区白金二丁目十九番十五号

☎052-871-0547